

<プロフィール>

演劇プロデューサー、アートコーディネーター。合同会社いった 代表社員。京都を拠点に、演劇公演や美術展示、ワークショップなどイベントの企画・運営を行う。近年は、日韓交流の演劇企画に多数携わり活動中。

もっと韓国の演劇が観たい。そう思ったのが最初でした。
私が出会った韓国の俳優たちは、俳優としての技術の高さと演劇にかける熱意を持っていて、私たちの創作にも大いに力を与えてくれました。私は特に彼らの身体性の強さに惹かれました。
上演される作品の内容にも、非常に鋭い社会的視線を感じました。これは演劇に限らず、映画やドラマ、小説などにも感じることですが、韓国の芸術には、社会的な出来事や問題意識が含まれているものが多くあります。そのような作品から、私は、自分たちの生活にも通じる新しい視点を得て、衝撃を受けました。日本とは異なる国、しかし近しい環境でもある隣国の視線で描かれたものを観るからこそ、気づくことがあるのかもしれません。

日本でも、韓国の作品の来日公演が多く開催されています。また、様々な交流企画も行われています。しかし、それらの情報をなかなか見つけることができず、公演直前に知ってしまって、もっと早くに情報を得ていたら観に行けたのに…と悔しい思いをしたことが何度もありました。

韓国の文化に関心のある人たちの中には、私のように、情報さえ知っていれば行きたい！と思っている人が、たくさんいるのではないか、と思います。
実際に先日、大阪で行われた韓国の劇団の公演を、韓国好きな仲間に伝えたところ、すぐにチケットを買って観に行ってくれました。私ができた小さな橋渡しでした。

一つひとつの公演は盛り上がりを見せていて、それを体験した人たちを熱い感想も目にします。しかし、それらの情報は、それぞれの劇団や劇場のウェブサイト、関わった人たちのSNSなどの発信に限られていて、まだまだ必要な人たちに届いていません。

公演を主催する人たちにとって、しかし、なかなかこれ以上の広報活動に力を入れることが難しい現実も、私自身の実感として理解します。公演の準備をしているときは、やらないといけないことが本当にたくさんあるからです。
私自身が手がける日韓の劇団や俳優と創る演劇公演も、もっとたくさんの人に知って欲しい、といつももどかしく思っています。

であれば、観客側の目線に立って、その情報を見つけやすい「場」をつくることができたらいいのでは…と思いました。せっかく近くで行われている楽しそうな企画の情報を、知らない／知りたい人たちに伝えられるように、そんなウェブサイトの製作を目指します。

近年、韓国の文化は人気が高まっています。K-POP、K-ドラマをはじめ、K-ARTやK-BOOKなど、多数の「K-」文化の話を見聞きします。
それじゃあ次は、K-演劇だ！ K-演劇を盛り上げたい！
私は、そのように思いました。

このたび製作するウェブサイトでは、韓国の劇団の来日公演や日韓合同企画の情報、韓国の演劇にまつわる読み物など、【K-演劇】に関することがらを多角的に発信していきたいと計画しています。

一つひとつの公演や企画の成功だけでなく、**点が線になり、面へと広がる日韓交流を目指して、**日本での韓国演劇の鑑賞や日韓合同企画のシーンが盛り上がるように、情報発信をやっていきたいと思っています。
そしてそれが、多様な演劇の鑑賞機会の増加や、日本の劇団の韓国公演の機会にも繋げられたらと考えています。

私自身、これまで幾つかの日韓の俳優の合同公演や、日本の劇団の韓国公演、韓国の劇団の日本公演に携わってきました。一つの出会いが次のプロジェクトにつながり、どんどんとご縁が重なる面白さと貴重さを実感しています。
今回のプロジェクトを通しても、まだ出会うことができていない人たちと、ご縁を繋いでいきたい。そうして日韓の演劇シーンが継続的に広がっていくための基盤つくりができれば、と夢を膨らませています。

私たちの挑戦に、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いします。

2026年11月